

事業者名:後藤木材株式会社

展示住宅の建設地住所:岐阜市早田字川向1972

事業者連絡先:058-271-3003

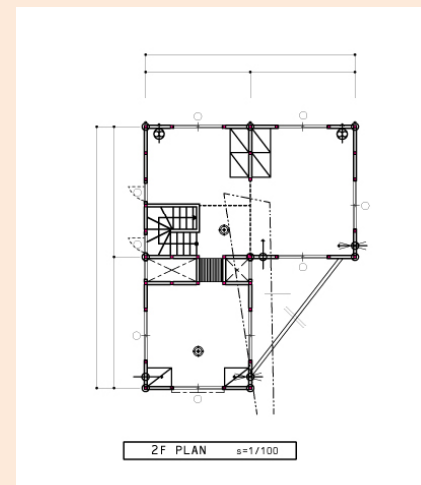
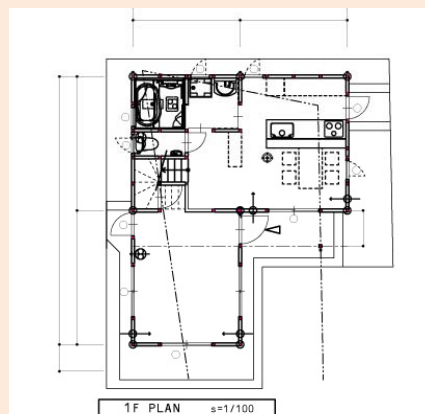
使用した地域材の名称:長良杉、東濃桧(地域認定材)

建設工事費(主体工事費):1622万円(うち補助金400万円)

地域材の使用箇所:構造材、準構造材、下地材、仕上材、造作材、部品



<展示住宅の平面図>



<展示住宅の仕様等>

①床面積 1階:49.69㎡ 2階:47.20㎡

②外観

杉(長良杉)羽目板と窯業系サイディングを貼り分け、自然のぬくもりと生活の機能性を表しました。屋根は軽くて丈夫なガルバリウム鋼板で耐震性を高め、2寸勾配の片流れでシンプルでモダンな印象を高めています。軒天井も杉の羽目板で施工するなど、こだわりも随所に。

③構造

長良杉と東濃桧の特性を最大限に活かし、適材適所を実現しました。長良杉をメインに使うことで落ち着いた味わいを出すとともに、耐震等級3を実現。また、合理的な木使いを追求し、コストパフォーマンスを高めています。

④快適性

断熱性と気密性を高め、内装に木を多用しました。

⑤展示期間 平成23年4月～平成30年3月



<展示住宅の特徴>

①地域材を活かした住宅

地域材(長良杉)の特性を最大限に活かした設計。長良杉をよく知る製材工場が、持てる技術を尽くして作りあげる高い品質。

②性能とコストにこだわった住宅

耐震等級3、省エネ等級4の高性能。小さな子供を持つ夫婦に最適な間取り。子供の成長とともに間取りも変えやすい、可変性の高さ。しかも、リーズナブルなお値段。コストパフォーマンスの高さで、お施主様の満足を勝ち得ます。

③地域に密着した安心感

家づくりに関わる全員の顔が見え、末永いお付き合いをするためのアフターメンテナンス。地域に根付いた家づくりゆえの安心感をお届けします。

<平成22年度の成果>

①来場者数(平成23年3月12日～平成23年3月13日): 約60名

②来場者の主な声:「やわらかな素朴な味わいが、とても好感がもてました」「間取りやデザインが無駄が無く機能的で、とても使い易そうです」「長良杉という地域の材で作られていると聞いて、自然に、とても親しみがわいてきます」